

CASBEE-建築(新築)2016年版
 境港外港竹内南地区貨客船ターミナル整備事業旅客ターミナル

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									3.4
Q1 室内環境					0.40	-	-		3.2
1 音環境				3.7	0.15	-	-		3.7
1.1 室内騒音レベル				4.0	0.40	3.0	-		
1.2 遮音				3.4	0.40	-	-		
1 開口部遮音性能				3.0	0.60	3.0	-		
2 界壁遮音性能				4.0	0.40	3.0	-		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	-	3.0	-		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	-	3.0	-		
1.3 吸音				4.0	0.20	3.0	-		
2 温熱環境				2.7	0.35	-	-		2.7
2.1 室温制御				3.2	0.50	-	-		
1 室温				3.0	0.38	3.0	-		
2 外皮性能				4.0	0.25	-	-		
3 ソーン別制御性				3.0	0.38	-	-		
2.2 湿度制御				1.0	0.20	3.0	-		
2.3 空調方式				3.0	0.30	3.0	-		
3 光・視環境				3.1	0.25	-	-		3.1
3.1 昼光利用				3.6	0.30	-	-		
1 昼光率				4.0	0.60	3.0	-		
2 方位別開口				-	-	3.0	-		
3 昼光利用設備				3.0	0.40	3.0	-		
3.2 グレア対策				3.0	0.30	-	-		
1 昼光制御				3.0	1.00	3.0	-		
3.3 照度				3.0	0.15	3.0	-		
3.4 照明制御				3.0	0.25	3.0	-		
4 空気質環境				3.7	0.25	-	-		3.7
4.1 発生源対策				4.0	0.50	-	-		
1 化学汚染物質				4.0	1.00	3.0	-		
4.2 換気				3.6	0.30	-	-		
1 換気量		管理事務室の換気量が基準の6.3倍。(300/47.6=6.3)		5.0	0.33	3.0	-		
2 自然換気性能				3.0	0.33	3.0	-		
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.33	3.0	-		
4.3 運用管理				3.0	0.20	-	-		
1 CO ₂ の監視				3.0	0.50	-	-		
2 喫煙の制御				3.0	0.50	-	-		
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-		3.5
1 機能性				3.5	0.40	-	-		3.5
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	-	-		
1 広さ・収納性				3.0	0.33	3.0	-		
2 高度情報通信設備対応				3.0	0.33	3.0	-		
3 バリアフリー計画				3.0	0.33	-	-		
1.2 心理性・快適性				3.3	0.30	-	-		
1 広さ感・景観				4.0	0.33	3.0	-		
2 リフレッシュスペース				3.0	0.33	-	-		
3 内装計画				3.0	0.33	-	-		
1.3 維持管理				4.5	0.30	-	-		
1 維持管理に配慮した設計				5.0	0.50	-	-		
2 維持管理用機能の確保				4.0	0.50	-	-		
2 耐用性・信頼性				3.5	0.30	-	-		3.5
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.8	0.50	-	-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				4.0	0.80	-	-		
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.6	0.30	-	-		
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.20	-	-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				5.0	0.10	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給水・排水管・通気管にBを使用。Eは不使用		5.0	0.20	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-		
2.4 信頼性				3.0	0.20	-	-		
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-		
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20	-	-		
3 電気設備				3.0	0.20	-	-		
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20	-	-		
5 通信・情報設備				3.0	0.20	-	-		

3 対応性・更新性			3.6	0.30				3.6
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30				
1	階高のゆとり		5.0	0.60	3.0			
2	空間の形状・自由さ		5.0	0.40	3.0			
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0			
3.3 設備の更新性			3.0	0.40				
1	空調配管の更新性		3.0	0.20				
2	給排水管の更新性		3.0	0.20				
3	電気配線の更新性		3.0	0.10				
4	通信配線の更新性		3.0	0.10				
5	設備機器の更新性		3.0	0.20				
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20				
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30				3.7
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30				3.0
2 まちなみ・景観への配慮			4.0	0.40				4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			4.0	0.30				4.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		5.0	0.50				
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50				
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-				3.3
LR1 エネルギー			-	0.40				3.2
1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI _m =0.73	5.0	0.20				5.0
2	自然エネルギー利用		3.0	0.10				3.0
3	設備システムの高効率化	[BEI][BEI _m] = 0.85	2.7	0.50				2.7
4	効率的運用		3.0	0.20				3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00				
4.1	モニタリング		3.0	0.50				
4.2	運用管理体制		3.0	0.50				
集合住宅の評価			3.0	-				
4.1	モニタリング		3.0	-				
4.2	運用管理体制		3.0	-				
LR2 資源・マテリアル			-	0.30				3.6
1 水資源保護			3.4	0.20				3.4
1.1	節水	節水コマ付水栓、節水型器具を採用している	4.0	0.40				
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60				
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70				
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30				
2 非再生性資源の使用量削減			3.8	0.60				3.8
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.10				
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20				
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20				
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	ガスヒートポンプ式空調機(グリーン購入法)、再生砕石、幅はぎ単	5.0	0.20				
2.5	持続可能な森林から産出された木材		5.0	0.10				
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		4.0	0.20				
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.20				3.6
3.1	有害物質を含まない材料の使用		5.0	0.30				
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.70				
1	消火剤		-	-				
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50				
3	冷媒		3.0	0.50				
LR3 敷地外環境			-	0.30				3.3
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO ₂ 排出率が88%	3.4	0.33				3.4
2 地域環境への配慮			3.1	0.33				3.1
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25				
2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50				
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.5	0.25				
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25				
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25				
3	交通負荷抑制		5.0	0.25				
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25				
3 周辺環境への配慮			3.4	0.33				3.4
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40				
1	騒音		3.0	0.33				
2	振動		3.0	0.33				
3	悪臭		3.0	0.33				
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.3	0.40				
1	風害の抑制		3.0	0.70				
2	砂塵の抑制		3.0	-				
3	日照阻害の抑制		4.0	0.30				
3.3 光害の抑制			4.4	0.20				
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	評価ポイントの合計4ポイント	5.0	0.70				
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30				